

令和8年度における保育施設等の概要（令和7年10月1日の照会に基づく）					
保育施設等の名称	ライフの学校 保育園 六郷キャンパス				
保育施設等の種別	事業所内保育事業				
保育施設等の所在地	仙台市若林区今泉字門暮126-1				
保育施設等の電話番号	022-352-8352				
交通手段	仙台市営バス JA仙台六郷支店前バス停から徒歩2分				
送迎用駐車場	☒ 有 (14台 + 他) ☐ 無				
開所時間		短時間の利用時間帯	標準時間の利用時間帯	延長保育時間	
	月～金曜日	8:15～16:15	7:15～18:15	～19:15	
	土曜日	8:15～16:15	7:15～18:15	～19:15	
	休日	休日受入なし			
保育施設等の休所日	日曜日、祝祭日、12月29日から1月3日までの年末年始				
入所定員	19名				
受入可能年・月・週齢	3か月～2歳児				
費用	利用者負担額(保育料)		3～5歳児クラス		
			0～2歳児クラス	原則、父母の市町村民税所得割額によって決定。詳しくは「教育・保育給付認定における利用者負担額等(月額)」を確認ください。	
	3～5歳児クラスのみ(月額)		備考		
	食材料費	主食費	円		
		副食費	円		
	その他				
	保育サービス内容	保育サービス名	有無	内容(利用年齢、利用時間、詳細料金など)	
特別支援保育		☐ 有 ☒ 無			
延長保育		☒ 有 ☐ 無	月額3000円 日額 500円		
		利用年齢等制限 (制限内容は右欄記載)			
休日保育		☐ 有 ☒ 無			

	病児・病後児保育	☐ 有 ☒ 無				
	一時預かり	☒ 有 ☐ 無	利用料金:3歳未満児1日2,400円 ※半日利用の場合は半額。 ※給食費は別途発生します。 ※余裕活用型			
	地域子育て支援センター	☐ 有 ☒ 無				
園庭	園庭の有無	☒ 有 ☐ 無				
	遊具等					
児童の安全確保に向けた取り組み	・毎月1回以上の避難訓練実施に加え、複合施設内での合同防犯訓練をおこなっている。 ・水害時の垂直避難に備え、2階に避難可能な屋上テラスを設置している。					
種別従業員者数		常勤	非常勤		常勤	非常勤
	施設長	1名	0名	栄養士	1名	0名
	副園長	0名	0名	調理員	1名	0名
	保育士	6名	2名以上	その他		
	保健師・看護師	0名	0名	合計	9名	2名
保育施設等の方針	～こども時代はこどもらしく自由に～ ○私たちは、こどもたち一人ひとりの良いところを見つめ、こども「に」話しかけるのではなく、対等な人間としてこども「と」話をします。上下の関係ではなく、人間として平等であり、こどもたちの自由を尊重します。肯定的な言葉、優しいまなざしで、こどもの思いをくみとり、ありのままを受け入れ、一人ひとりの心に寄り添います。 ○たくさんの愛情を注がれることで「自分の良いところも、そうではないところも含めてありのままの自分を愛し、価値がある」と思える心を育みます。 ○遊びは子どもたちの成長に必要な学びです。遊びを通して、自分で考え、選択し、共に協力する力を育みます。					

保育施設等の1日	時間帯	保育内容
	7時 15分	随時登園
	時 分	コーナーあそび
	9時 30分	午前おやつ
	時 分	あそび(年齢や興味に応じたあそびをとことん楽しめます)
	11時 15分	給食
	時 分	随時午睡準備
	12時 30分	午睡
	15時 00分	起床・検温・排泄
	15時 15分	午後おやつ
	時 分	コーナーあそび
	時 分	随時降園
	19時 15分	閉園
保育施設等の年間行事	月	行事内容
	4月	入園式、内科健診
	5月	
	6月	歯科健診
	7月	懇談会
	8月	夏まつり
	9月	
	10月	お月見会、内科健診
	11月	
	12月	クリスマス会
	1月	
	2月	懇談会
	3月	卒園式
	その他	お子さんの誕生日当日に保育参加・給食試食会を実施
保育施設等ホームページ	http://www.gakkou.life https://gakkou.life/campus/rokugou/	
その他(費用や特色、施設長からのメッセージ等)	家庭環境や働き方が多様化しているからこそ、様々な要望に応え、誰もが安心して子育てできるコミュニティの拠点となる場が必要です。 当園は事業所内保育園ではありますが、地域枠も設けています。違いで分けず、高齢・障害事業との複合施設ならではの特徴を活かし、こどもたちと保護者、また、スタッフや地域がともに支えあって、学びあって、人間関係をはぐくむ貴重な場と考えているからです。 また保育士は、こどもたちの「今その瞬間」の場面に対応できるよう、日頃からいろいろなことに好奇心を持ち自己研鑽に務めることで、こどもたちが遊びを通して、自分で考え、選択し、共に協力する力を養えるよう寄り添います。こどもたちがのびのびと心豊かに成長する環境の下、一緒に子育てを楽しみませんか。	

※ 防犯上の理由により、施設の平面図は掲載しておりません。